

高性能多核種除去設備タスクフォースの設置について

平成 25 年 10 月 25 日
汚染水処理対策委員会事務局

設置趣旨

福島第一原発のような深刻な原子力事故における廃炉・汚染水対応は、世界にも前例のない困難な事業であり、技術的難易度が高いものについては国が前面に立って取り組むこととしている。

汚染水処理については、高性能多核種除去設備の整備実証を財政措置の対象としており、その早期実現等のため、水処理の専門家や原子力の専門家が参画する実務的なタスクフォースを汚染水処理対策委員会の下に設置し、進捗管理等を実施する。